



第7回

Claude Code

Codeレビュー

公式の教材を、順番に

Anthropic 公式 Claude Academy 「Claude Code 101」

原石工房

隠れた才能に気づき、花開く

この資料について



原石工房

Anthropic とは関係のない、非公式の資料です

公式の学習サイト Claude Academy の日本語訳です

原文（英語）Claude Code 101 / Code review

原文の流れと節の並びをそのままに、要点を落とさず日本語にしています

全51回の、今日はここ



原石工房

Claude Code 101

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

第1回～第12回

Claude Code in Action

13 14 15 16 17 18 19 20 21

第13回～第21回

スキル

22 23 24 25 26 27

第22回～第27回

手分け (subagents)

28 29 30 31

第28回～第31回

MCP 入門

32 33 34 35 36 37 38 39 40

第32回～第40回

MCP 応用

41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51

第41回～第51回

今日はここ 第7回

6つのコース、全51回。飛ばさず順番に進みます

今日のレッスン



原石工房

Claude Code 101 の7つめ

原題 Code review

訳 Codeレビュー

4つの節と、最後にまとめがあります

このレッスンの流れ



原石工房

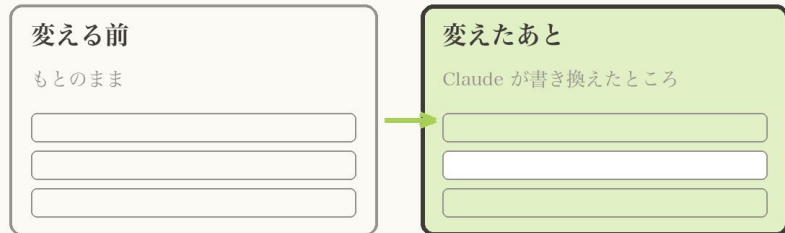
教材の並びどおり。この番号が、このあとの見出しに出てきます

- ① 実際に変わったところを見る
- ② 別の目で見てもらおう
- ③ 出てきた指摘を、どうするか決める
- ④ しっかり見る値打ちがあるのは、どんなときか

① 実際に変わったところを見る

原題 Review the actual changes

差分 (diff) は、前と後を並べて見せる



「/diff」と打つと、まだ確定していない変更が、その場で見られる

矢印キーでファイルを行き来し、Enter で中身が出る

差分 (diff) は、変える前と、変えたあとの違いを並べて見せるものです

「/diff」と打つと、まだ確定していない変更を、その場でめくって見られる画面が出ます

矢印キーでファイルを行き来し、Enter でそのファイルの中身が出ます

人の目で、変わったところを見る

① 「/diff」 で出る画面で、何を見るか



原石工房

「/diff」 で出る画面で、何を見るか

まだ確定していない変更の一覧

ファイル 1

ファイル 2

ファイル 3

↑ 矢印キーで行き来し、Enter で中身が出る

開いたら、この3つを見る

頼んでいない変更

弱くなったテスト

新しい部品・べた書きの値

※ git で記録していないと、この画面は開けない

見るところを決めておけば、毎回同じ目で見られる

見るところを決めておけば、毎回同じ目で見られる

① とくに見ておく3つ



原石工房

とくに見ておくところが、3つ

頼んでいない変更

設定の値が、いつのまにか書き換わっていないか

弱くなったテスト

飛ばされている・消されている・ゆるめられている

新しい部品と、べた書きの値

勝手に足されていないか。数字が直接書かれていないか

頼んでいない変更 (設定の値が書き換わっている、など)

弱くなったテスト (飛ばされている・消されている・ゆるめられている)

新しく足された部品と、べた書きされた値

この3つは、黙って通りやすい

① git で記録していることが要ります



原石工房

差分 (diff) は、前と後を並べて見せる

変える前

もとのまま

変えたあと

Claude が書き換えたところ



「/diff」と打つと、まだ確定していない変更が、その場で見られる

矢印キーでファイルを行き来し、Enter で中身が出る

人の目で、変わったところを見る

「/diff」と「/code-review」は、
git の記録を読みます

だから、そのプロジェクトが git で
記録されている必要があります

※ git = 変更の履歴を残しておく仕
組み

① ここで出てきた言葉



原石工房

まず2つ

差分 (diff)

変える前と、変えたあとの違い

git

変更の履歴を残しておく仕組み

① ここで出てきた言葉（つづき）



原石工房

あと2つ

テスト

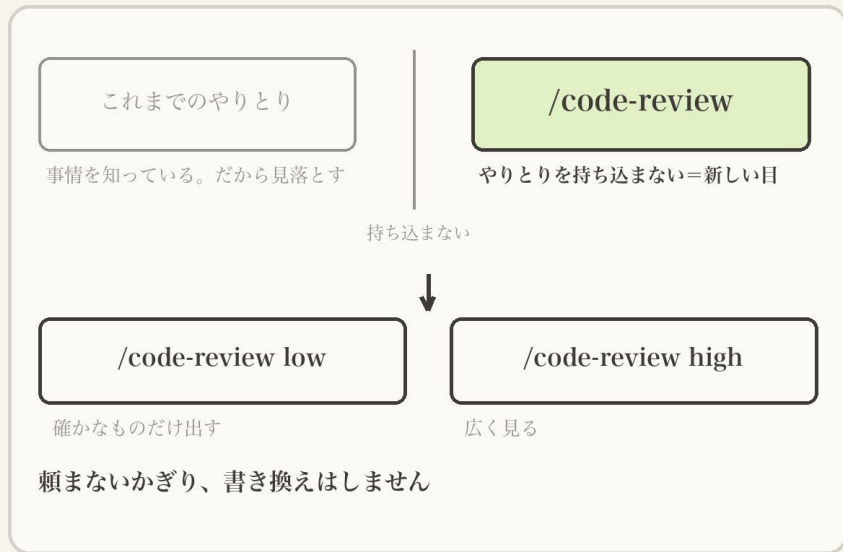
思ったとおり動くかを、機械が
自動で確かめる仕掛け

べた書き

あとから変えられる形にせず、
値を直接書き込んでしまうこと

② 別の目で見てもらう

原題 Ask for a second opinion



事情を知らない目のほうが、よく見える

「/code-review」は、新しい目で変更を見直します

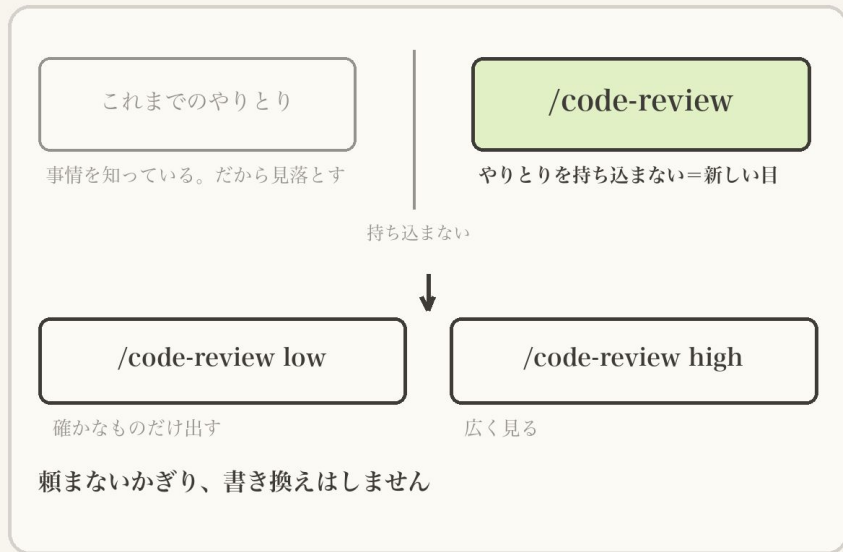
これまでのやりとりを持ち込みません。だから、こちらの都合に引っぱられずに見られます

頼まない限り、書き換えはしません

② 強さも選べます



原石工房



事情を知らない目のほうが、よく見える

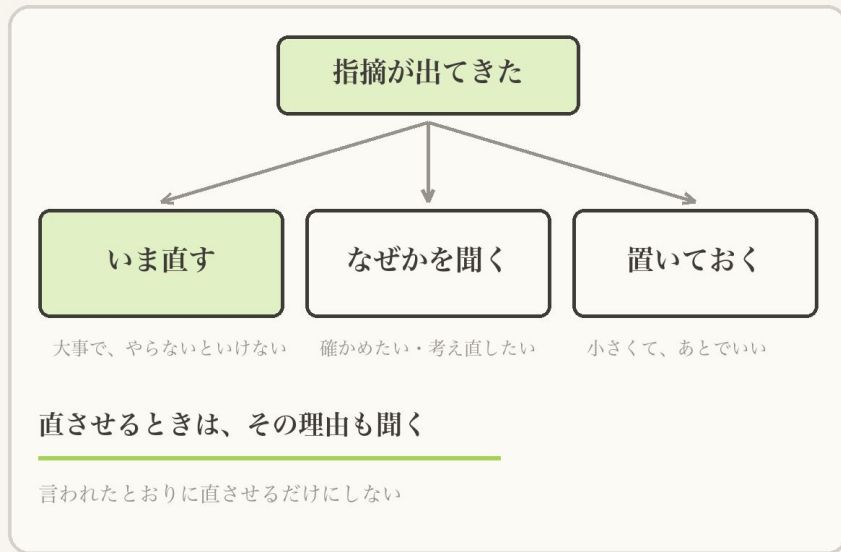
/code-review low 確かなものだけ
を出します

/code-review high 広く見ます

※ コードレビュー=書いたものを、
人や機械が見直すこと (第5回)

③ 出てきた指摘を、どうするか決める

原題 Decide what to do with each finding



いま直す 大事で、やらないといけ
ないもの

なぜかを聞く 確かめたい、考え直
したいもの

置いておく 小さくて、あとでいい
もの

全部を直さなくていい。分けて決める

④ しっかり見る値打ちがあるのは、どんなときか



原石工房

原題 When it pays off to review things more closely

どこまで見るかは、変更の重さで決める

さっと見れば足りる

1行だけの簡単な変更

時間をかけても、
見つかるものが少ない

ここを分けておくと、毎回きちんと見られる

しっかり見る値打ちがある

大きな変更

大事なところ

元に戻せない操作

1行だけの簡単な変更なら、
さっと見れば足ります

大きな変更、大事なところ、元
に戻せない操作のときに、しっ
かり見る値打ちがあります

全部を同じ力で見ない

まとめ



原石工房

原題 Recap

差分 (diff) は、前と後を並べて見せる

変える前

もとのまま

変えたあと

Claude が書き換えたところ



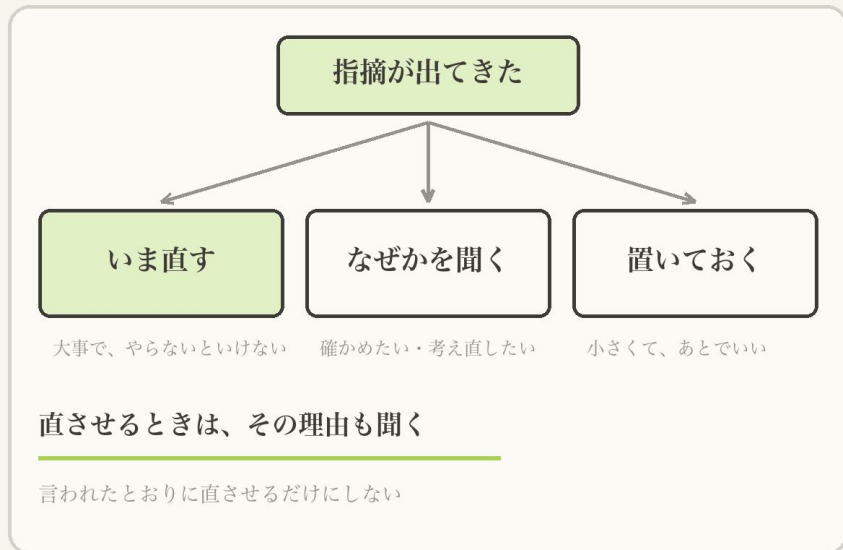
「/diff」と打つと、まだ確定していない変更が、その場で見られる

矢印キーでファイルを行き来し、Enter で中身が出る

人の目で、変わったところを見る

「/diff」で、実際に変わったところを見る

「/code-review」で、新しい目から、もうひとつの見方をもらう



出てきた指摘を3つに分ける

そして、直させるときは、
その理由も聞く

全部を直さなくていい。分けて決める

今回のまとめ



原石工房

この回で押さえるところ

- ・「/diff」で、変わったところを自分の目で見える
- ・頼んでいない変更・弱くなったテスト・べた書きの値に気をつける
- ・「/code-review」は、やりとりを持ち込まない新しい目
- ・指摘は「いま直す・なぜかを聞く・置いておく」に分ける
- ・全部を同じ力で見ない



Claude Code 101 の8つめ

原題 The CLAUDE.md file

訳 CLAUDE.md というファイル

全51回の、8回目です

あなたなら、どこまでを自分の目で見ますか



原石工房

隠れた才能に気づき、花開く